



WEB 技術研究発表会 2022

【テーマ】多様化する社会に対する人・夢・技術グループの挑戦

令和4年 11月22日(火) 10:30～17:20(受付開始：10:00～)



株式会社 長大 Kisjiban

株式会社 長大テック

順風路

effect

PCRW

多発し激甚化する自然災害に対する国土強靱化、人口減少と少子高齢化が同時進行する中、新たな地方地域の姿を描く地域創生、DX（デジタル・トランスフォーメーション）や脱炭素社会構築に向けた対応など、持続可能な社会に向けた社会ニーズはより一層多様化していきます。

私たち“人・夢・技術グループ”は、これまで培った技術をさらに高度化し、さまざまな社会課題に迅速かつ柔軟に対応し、あらゆる生活基盤に関わるサービスを提供し続けていきます。

今発表会では我々の取組についてご紹介いたします。ご多用中大変恐縮ではございますが、皆様、WEBにてご参加いただけますようご案内申し上げます。

基調講演『空飛ぶクルマの社会への到来による社会と経済の変革』

慶応義塾大学大学院SDM研究所顧問

中野 冠 (masaru nakano)

1978年に京都大学工学部数理工学科卒業後、同大学で修士号、1997年名古屋工業大学にて社会人学生として博士号取得。株式会社豊田中央研究所主席研究員を経て、2008年4月から2021年3月まで慶應義塾大学SDM教授などを歴任。



人・夢・技術グループ

発表プログラムについては裏面へ

発表プログラム

- 10:30～10:35 開催挨拶
10:35～10:45 人・夢・技術グループの取組について
10:45～10:55 新グループ企業のご紹介：
株式会社 ピーシーレールウェイコンサルタント

発表準備(5分)

テーマ【多様化する社会に対する人・夢・技術グループの挑戦】

- 11:00～11:20 医療・福祉施設を核とした「まちづくり」への挑戦 
11:20～11:40 近未来に向けたデマンド交通の新たな事業展開 
11:40～12:00 画像解析技術の農園監視システムへの応用とインフラ管理への展開 

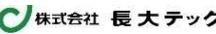
休憩(60分)

- 13:00～14:45 【基調講演】慶應義塾大学大学院SDM研究所 中野 冠 顧問
(質疑時間含む) テーマ 『空飛ぶクルマの社会への到来による社会と経済の変革』

休憩(10分)

- 14:55～15:15 長大橋梁維持管理技術、道路無電柱化事業について 
15:15～15:35 地質リスク低減のための高品質な地盤調査技術の開発 
15:35～15:55 都市防災を目指した河川堤防耐震対策 

休憩(10分)

- 16:05～16:25 レーザースキャナーを活用した橋梁一般図の作成 
16:25～16:45 衛星SAR技術を活用した効率的な防災減災技術 
16:45～17:10 開発途上国における国土強靱化と地域開発事業の取り組み 
17:10～17:20 閉会の挨拶

※発表のタイトルは変わる場合があります。

聴講をご希望の方は下記のURLまたはQRコードより、お名前、ご所属、メールアドレス等をご登録ください(11/15〆切)。
追って、聴講用のURLをお送りします。

登録用URL: <https://arcg.is/09qTC5>

